

■地域と格差■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 465 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

465 目次

1. ご挨拶とお誘い
2. まつむら塾より
3. ブログより：地域と格差
4. 今週の動向＋今後の予定
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. ご挨拶とお誘い

まずは先週の報告とご挨拶。

■3/6(水)「山本理顕氏のプリツカー賞受賞」が、なんととってもビッグニュースでした。

<https://bijutsutecho.com/magazine/news/report/28589>

授賞理由の中にある「建築を通じたコミュニティ創出」のお手伝いをしてきた僕にまで、たくさんのお祝いメッセージを頂き、本当に恐縮しています。

これを機に、僕も「所有を通じたコミュニティ創出」をキーワードに掲げて行こうと思います。

■3/8(金)稲山正弘君の退官展「木を建てる」を見に行きました。

内容はもちろんのこと、稲山先生自らお出迎え下さり、何でも答えてくれるので必見です。

https://www.deska.jp/exhibition_onview

大学1年で留年した僕の同級生たちは、今年65才になるので、この3月は定年や哀歓の話だらけですが、むしろ「ただのおじさん」の仲間として温かく迎え入れたいと思います。

■3/10(日)には、恒例の「チャレンジアシストプログラム公開報告会及び懇親会」に参加しました。

今年はなんと、中高生グループ「Iam」の仲間になれたこと（勝手に）が最大の収穫です。

名刺交換させていただいた参加者の RT さん、TN さん、MI さん今後ともよろしく願いいたします。

.

さて今週のお誘いです。

■本日 3/12(火)20 時より、日本土地資源協会の定例 MTG を笑恵館＋zoom で公開開催します。

■3/13(水)は、渋谷に 18-19 時おりますので、前後で会える方はご連絡を。

■3/17(日)は、みんなの裏山プロジェクト再始動のため、浦賀に参ります。

<http://urayama.land-resource.org/>

いずれも、興味のある方は気軽にお問い合わせください。
それでは今週も、どうぞよろしく願いいたします。

.....

2. まつむら塾より（全部募集中）

現在開催中の講座は下記の通り（1か月分）。

名称	日時・内容	場所	受講料
土曜ガイドダンス講座	毎週土曜日 10-17 時	笑恵館	無料
随時ガイドダンス講座	随時開催、受付中	応相談	無料
実現学（火朝教室）	03/16（土）13-15 時・B15.過去と未来 03/19（火）15-17 時・B31.地域と市場 03/26（火）10-12 時・B32.地域と資源 04/02（火）10-12 時・B33.地域と格差	笑恵館	3,300 円/回
実現学（水夜教室） 受講者1名のため待機中	03/13（水）22-24 時・B32.地域と資源 03/20（水）20-22 時・B33.地域と格差 03/27（水）20-22 時・B34 地域と情報 04/03（水）20-22 時・B35.地域と世界	zoom	3,300 円/回

その他、希望者さえいれば、全講座新規開講いたしますので、気軽にお問い合わせください。

■地主の学校・販売中

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

3/10 頃より下記書店にて販売

- ・文教堂書店：東川口店、赤羽店、溝の口本店、横須賀 MORE'S 店
- ・紀伊国屋書店：西部東戸塚 S.C.店

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

3. ブログより：地域と格差

まつむら塾B実現学の3地域編「1 地域と市場」、「2 地域と資源」と取り上げたので、こうなったら最後までお付き合いいただこう。

実現学とは、「自分」の中にある「夢」を、「世界」の中で「現実」にするチャレンジのこと。

僕はこの行為を「ビジネス」と呼び、チャレンジを「起業」と呼んでいる。

また「地域」とは「世界の中で自分が関わる部分」を指し、1 市場、2 資源、3 格差、4 情報と地域の間を考察した後に、地域と世界の間を考察する。

前回までのブログで「市場＝売り&買い」そして「資源＝存否&要否」と考察を進めてきたので、今日は「格差＝A&B」の答え探しに挑んでみたい。

「格差」という言葉には様々な意味があるが、僕が伝えたい意味をAとBを使って表現したい。

.

辞書によると、【格差（かくさ）】とは「同類のもの間における、程度（水準・資格・等級・価格・格付け、レベル）などの差や違い」とされているが、貧富の差（経済格差）など社会問題としての意味合いを含めても用いられる語であることは興味深い。

なぜなら、「差や違い」の存在を示す「多様性」という言葉が「守るべき価値観」的に使われる現状からみても、「差や違い」そのものの是非が問われていることは間違いない。

そこであえて、「差や違い」の「良い面を多様性」、「悪い面を格差」と呼ぶと仮定して、少し議論を進めてみたい。

・

「多様性」が示す「差や違い」の正当性は、それらが必然的に存在することだ。

確かに、我々の存在そのものが唯一無二の「特異点」なのだから、何の差も違いも無い均質な世界は「無」に等しい。

したがって、「差や違い」の存在そのものを否定することは、自分自身の存在をも否定することとなるはずだ。

こうして「多様性」を否定することはできなくなるが、なぜか「格差」は解消が求められる。

まず言えることは、「格差」は「解消可能」ということで「多様性」と異なることになる。

考えてみれば、「多様性の尊重」とは、「多様性に基づく格差の排除」と言い換えることもできそうだ。

つまり、「多様性」が「必然的に存在する差や違い」なのに対し、「格差」を「多様性に起因する差や違い」と考えたいと思いついた。

だとするとなぜ、社会は「格差の解消」に苦勞しなければならないのか。

それは、格差を維持し守ろうとする力が働いているからではないだろうか。

・

「格差」の「差」は、ちがいやへだたりを示す言葉だとすぐに理解できるが、「格」という言葉は次のような様々な意味を持つ。

- ① おきて。きまり。のり。「格式」「規格」「別格」
- ② おもむき。ようす。ねうち。身分。「格調」「資格」「品格」
- ③ いたる。いたす。きわめる。また、ただす。
- ④ 線を方形に組み合わせたもの。また、ほねぐみ。「格子」「骨格」
- ⑤ うつ。なぐる。「格殺」「格闘」
- ⑥ はばむ。そむく。くいちがう。「扞格(カンカク)」
- ⑦ 文中の語の他の語に対する文法的関係。「主格」

なるほど、こうして様々な「格の意味」を眺めると、高貴で保守的な存在のイメージが浮かび上がってくる。

「格差」とは、「格」を持つ人々によって生み出され、維持拡大されているのではないか。

あるいはその逆に、「格差」を生み育てる人々や行為のことを「格」と呼ぶのかもしれない。

・

ここまでの議論を踏まえた上で、そろそろ出したい結論は、「格差=A&B」のABの特定だ。

思いついたのは「損と得」あるいは「有利と不利」のような反対語だ。

例えば、身分制度は「格式や資格」など様々な格を組み合わせ作った「人々を管理する仕組み」で、報酬や権力、名誉などの格差が組み込まれている。

身分上下の固定化や、格差の拡大に不満を感じても、秩序や安定など身分制度がもたらすメリットの方がまさってれば、格差は問題化しない。

つまり、「損得」の差を相殺するのでなく、「損を減らして得を増やす」ことが「格差の解消」を意味している。

だが、このようにデメリットを排除せずメリットばかりを上乗せするやり方は、バラマキ方式とも揶揄される。

かつての部落差別や、アメリカの先住民対策における「差別解消のための特別な優遇措置」は、逆差別として悪名高い。

・

また、格差の解消には、「差」をなくす以外に「格」を無くす方法もあるはずだ。

平等とか公平は、「格差の格」を排除することを意味しているように思える。

平等は差別の解消で、公平は最良の排除かな。

だとすると、「格差」の本質は「差別と最良」に関係するのだろうか。

例えば、男女雇用機会均等とは、雇用関係に内在する様々な格差の内、男女の格差だけを排除することだ。

つまり、格差には様々あって、排除すべき格差とそうでない格差が混在する。

乱暴に言えば、「格差=良い格差&悪い格差」の方が、格差を的確に表すのか。

だが、考えてみれば先ほどの「得&損」や「有利&不利」は、「良い&悪い」と同類だ。

むしろ、「格差には善&悪が存在する」という結論に達したのだと、僕は気が付いた。

・

今日の議論はここまでで、これから僕はまつむら塾のレジュメ作りに取り掛かる。

この続きこそが、まつむら塾の実現学だ。

なので、次回のお話は「地域と情報」に決定だ。

引き続きお付き合いの程、どうぞよろしく。

<https://nanoni.co.jp/20240311-2/>

.....

4. 今週の動向+今後の予定（下記以外はまつむら塾受付中）

【凡例】◎：要連絡、○：要申込、×：一般参加不可

■今週の動向

(火) 03/12 笑恵館作業日

作業×：15-16時 一宮庵・確定申告（成城）

会議○：20-21時 LR 定例会議_2火（笑恵館+zoom）

(水) 03/13 笑恵館作業日

作業◎：09-12時 笑恵館・受付（笑恵館）

会議×：18-19時 JYさん MTG（渋谷）

講義○：20-22時 まつむら塾実現学_水夜 B32（zoom）

(木) 03/14 笑恵館作業日

会議◎：16-17時 笑恵館キッチン会議①（笑恵館）

会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_2木（笑恵館）

(金) 03/15 笑恵館作業日

(土) 03/16 笑恵館作業日

相談×：09-11時 Mさん相談（笑恵館）

相談×：11-12時 Oさん相談（笑恵館）

交流◎：12-17時 よろず相談会_土（笑恵館）

講義○：13-15時 まつむら塾実現学_火朝 B15（笑恵館）

交流○：18-20時 住人食事会_3土（笑恵館）

(日) 03/17 各所作業日

訪問○：10-16時 みんなの裏山 PJT（浦賀）

(月) 03/18 笑恵館作業日

■今後の予定

- 03/21 交流◎ : 13-18 時 なるほどデイ_3 木 (笑恵館)
- 03/21 交流◎ : 18-20 時 持ち寄り食事会_3 木 (笑恵館)
- 03/23 交流◎ : 10-17 時 よろず相談会_土 (笑恵館)
- 03/26 会議○ : 20-21 時 LR 定例会議_4 火 (zoom)
- 03/28 交流◎ : 10-12 時 笑恵館 de シネマ_4 木朝 (笑恵館)
- 03/28 会議◎ : 16-17 時 笑恵館キッチン会議② (笑恵館)
- 03/28 会議◎ : 17-19 時 笑恵館運営会議_4 木 (笑恵館)
- 03/28 交流◎ : 19-21 時 笑恵館 de シネマ_4 木夜 (笑恵館)
- 03/31 交流○ : 10-14 時 名栗の森 OSC 例会_4 日 (飯能)
- 04/09 会議○ : 20-21 時 LR 定例会議_2 火 (笑恵館+zoom)
- 04/11 会議◎ : 17-19 時 笑恵館運営会議_2 木 (笑恵館)
- 04/14 会議○ : 20-21 時 100SMILES_2 日 (zoom)
- 04/14 会議○ : 21-22 時 八島花文化財団事務局 M_2 日 (zoom)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅 :

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体 :

株式会社なのに (取締役・平社員)

<http://nanoni.co.jp/>

一般社団法人日本土地資源協会 (代表理事)

<http://land-resource.org/>

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL (事務局長)

<http://www.home-for-all.org/>

.....

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事などの情報をほぼ毎週お届けします。

参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>